



大事協だより



大島地区公立小・中学校
事務職員協会 研修部
第72号
2021年2月16日発行

【天城町小中学校事務職員研修会・事務支援室紹介】

1. 研修会・支援室について
天城町は小学校6校（分校2校）、中学校3校で6名の事務職員から構成されています。1町1支援室で、事務職員研修会とメンバーが同じため、差別化が課題です。

昨年度から1名の異動があり、以前より若手事務職員が多くなりましたが、日々適切な事務処理を行うためお互いに助け合いながら活動しています。

2. 事務職員研修会の活動

昨年度から引き続き学校徴収金を研修テーマとしてとして活動を行っています。各学校の学級会計やPTA会計の内訳を持ち寄り、公費として購入することが適当な物品の検討や補助教材について一覧表を作成しました。

また、徳之島町・伊仙町を参考に、町で統一した引き継ぎ書の作成や学校財務規則の設置に向けて活動し、実現することができています。

今年度は研修視察を行いませんでしたが、来年度以降は再開したいと思っています。

3. 支援室の活動

今年度は拠点校の天城小学校での開催が密になるため、天城町役場の広い会議室を借りての活動になりました。手当認定等で書類の扱いに気をつけながら、支援室活動を行うことができました。

4. 天城町について

天城町は徳之島の北西部に位置し、犬の門蓋や海底鍾乳洞といった特殊な地形を有しています。海底鍾乳洞の“ウンブキ”は度々テレビでも取り上げられています。

“トライアスロンIN 徳之島大会が開催される、” 鉄人達の島”としても知られており、全国各地から鉄人アスリートが駆けつけ、熱戦を繰り広げます。

5. 支援室だよりで紹介した徳之島の滝について

1. 【夢創の滝（幸福の滝）】

下久志の分校（休校中）から亀津に向かって「きむきゆる」の山手に看板がでています。

2. 【阿権の滝】

犬田布から伊仙に向かう途中の「阿権橋」の下にあります。海岸線の旧道から見る事ができます。

3. 【大瀬川の滝】

亀津の中心部を流れる大瀬川の上流付近にあるという。川の中を徒歩で遡上すれば、見る事ができます。

4. 【小島の滝】

伊仙町小原海岸（秘境）にあって、崖から垂直に落ちて海へ。海岸へ降りるのは困難を極めます。海岸の上には展望台があり、絶景です。おすすめは、夕日の沈む頃と、満月の夜です。

☆徳之島へお立ち寄りの際は探してみてください。



天城町 HP : town.amagi.lg.jp



【夢創の滝（幸福の滝）】

実は徳之島町です。お許してください。



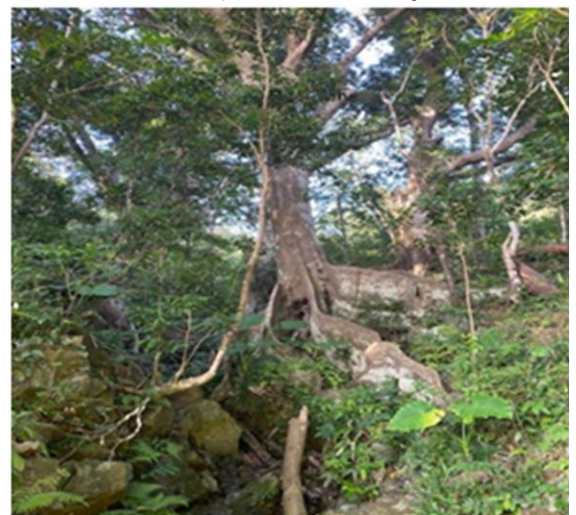
【クロウサギ観察小屋】

見学の申込は前日までに天城町役場企画課へ。



【当部のオキナワウラジロガシ】

近くの犬にめっちゃ吠えられました。



【和泊町事務支職員会紹介】

和泊町事務職員会です。本会は小学校4校、中学校2校の計6校で、6名の事務職員で支援室・研修会を行っています。

支援室は基本的に月2回程度実施。2年連続新採が入ったこともあり、当面の業務内容や通知文について丁寧に確認しています。

研修会は町単独で6回、知名町との合同研修を3回実施しています。和泊町のテーマは「町費事務の共有化」で、町費事務について共通理解を図りながら、「備品購入マニュアル」・「伝票作成マニュアル」・「就学援助費・特別支援就学奨励費事務マニュアル」の3つのマニュアルを作成しています。小規模で支援室と同じメンバーで構成される研修会は、共同実施で出た研修事項や疑問点を研修会の題材にすることができ、問題を確実に解決し、研修会の中で話をより発展させていくことができます。知名町との両町研修では、各町の町費事務について情報交換し、町費事務の改善点を見つけることに繋がりました。

今後も、和泊町のメンバーで一丸となって学校の教育活動の支援に努めてまいります。

定年退職される先生からご挨拶をいただきました。

学校事務職員生活を振り返って

天城町立岡前小学校 福元 幸四郎

みなさんこんにちは、岡前小学校の福元です。

1984年に徳之島町立亀徳小学校での学校事務職員生活をスタートに、小学校5校、中学校1校を経験しました。徳之島が2校、残りは出身地の大隅半島で過ごしています。

新採当初の頃は、事務室もコピー機も無い時間を過ごしました。当時は給与の校内控除や旅費請求書などカーボン紙が活躍していた時代でしたので、とにかくカーボン紙による控えを取るのが大変でした。コピー機は私が赴任する以前に故障し、修理出来ない状態で印刷室に放置されている状況でした。認定事務や実績報告は大島教育事務局(当時)の仕事となっていましたので余裕はあったのですが、期日に間に合わせる事が大変だった記憶があります。大島支庁での100人を超える研修会、また、古仁屋での地区事務研など記憶に残っています。亀徳小での後半2年間で事務室を設けたのが懐かしいです。

鹿屋市等で50名に満たない小規模校で過ごせたのは楽しい思い出でした。海に近い学校の特色として海の魚を飼ったのは良いが、水槽の掃除が面倒くさく、海水の素を買ったら市教委からおしかりを受け、海水を一輪車で汲みに行くというのかな風景がありました。そんな時間的余裕があった時代です。志布志市では市町村合併に伴い給食費の徴収事務が突然降ってきて、4月当初、年間の振込書を学校で作成するという多忙な時期を過ごしました。すると次の中学校では、校納金全額口座引き落としも経験しました。

自分の力量に不安を感じつつ、最後は天城町の支援室で終わることとなりました。この4年間、支えてもらった仲間感謝しつつ、37年を締めくくりたいと思っています。縁あって2度も大島地区に来れたこと本当にラッキーでした。お世話になりました。



新規採用者の声

伊仙町立犬田布小学校

徳永 有優南

今年度新規採用者として犬田布小学校に赴任いたしました徳永有優南と申します。徳之島に来てもうすぐ1年が経とうとしています。不安を抱えつつ、支援室の先生方に支えられながら、約1年事務職員として過ごすことが出来ました。年度初めから給与に関することや旅費また、年末調整や事務指導に至るまで様々なことを教えてくださり、大変感謝しております。今年度は、前期に新規採用の研修がなかったり、後期の新規採用研修では、懇親会等が禁止されていたりと交流の機会が少なく残念に思うこともありましたが、未だコロナウイルスが収束していない中ですが、卒業式準備や転出処理等ひとつひとつこなしていきたいと思っております。

和泊町立和泊中学校

大迫 潤一

今年度から新規採用で和泊中学校に赴任になりました大迫潤一と申します。4月当初は、慣れない環境、慣れない仕事で戸惑うことも多かったです。しかし、分からないこと、疑問に思ったことは周りの事務職員の先生方がいつも優しく丁寧に教えてくださりました。教員の先生方もよく話かけてくださったり、休日は海に連れて行ってくださったりと周りの方々に本当に助けていただいた1年でした。また、沖永良部の生活はとても過ごしやすいです。海は綺麗で自然もいっぱい、週末になると同年代の友人達と一緒にゴルフをしたり、サッカーをしたりと充実した時間を過ごしています。あっという間に時間は過ぎていきますが、1日1日を大切に過ごしていきたいと思っております。来年度は、私も2年目となります。これまで先生方に教えていただいたことを生かしながら、受け身姿勢ではなく積極的に学校行事や事務職員としての仕事に日々努めていきたいと思っております。これからもよろしくお願ひします。



原稿を編集して下さった伊仙町・原稿を作成して下さった先生方ありがとうございました(*^-^*)



今年度は、コロナ感染症対策で、大島地区の事務職員全員で顔を合わせて、意見交換や親睦を深める機会がありませんでしたが、「大事協だより」という形で情報発信にご協力いただき感謝しています。